

岩木川流域生態系ネットワーク

～岩木川とそのまわりにすんでいる生きものと人の生活について～



**ウグイ**  
川でよくみかける魚です。4～6月ごろに卵を産みます。



**キタノメダカ**  
北日本の日本海側にいます。田んぼや小川で見られます。



**ナマズ**  
川や田んぼ、水路にいます。西日本から入ってきたといわれています。



**ボラ**  
陸に近い海にいます。魚を食べる鳥のエサとなることが多いです。



**ヤリタナゴ**  
水草がたくさんある川や水路にいます。二枚貝のエラに卵を産みます。



**モクズガニ**  
夏の終わりから秋はたん水にいますが、秋から冬の産卵じきは海にいます。



**ゲンジボタル**  
7月頃に里山の小川などで光る様子が見られます。幼虫はカワニナという貝を食べます。



**マークオサムシ**  
ぬかるんだヨシ原の地面にいます。全国的に数が少なく、希少です。



**マメコバチ**  
リンゴの受粉をおこなうハチ。りんご農家の大事なパートナー。ヨシの束に巣をつくります。



**モートナイトトンボ**  
しめた場所におり、5～7月に見られます。メスはコバルトグリーン色になります。



**トノサマガエル**  
4～6月ごろ田んぼの周辺で見ることができ、夜にグググッと大きな声で鳴きます。



**ハタネズミ**  
草地やりんご園などにすみ、フクロウなどがよく食べます。



**イタチ**  
水辺が好きで、泳ぐのも上手です。小柄ながら肉食性。一方、フクロウなどに食べられることも。



**タヌキ**  
森林や草地、里山などいろいろな場所で見かけます。



**ツキノワグマ**  
森林にすんでいる大形のほ乳類です。ブナの実が大好きです。



**アオジ**  
明るい森林や林縁などで見ることができます。きれいな緑や黄色の羽です。



**オオセッカ**  
ヨシなどが生えている湿地で見ることができ、ヨシなどの根元に巣をつくります。



**コジュリン**  
青森では夏に、川ぞいなどの草地で見ることができます。



**アカハラ**  
夏に平地～山地の川ぞいの林などにすみ、キヨロン、キヨロン、チーと鳴きます。



**イカルチドリ**  
夏に川の中～上流で見られます。河原などの小石がある場所で卵を産みます。



カワセミ  
水辺で見ることができる青とオレンジ色のきれいな色の鳥です。土のかべに巣穴をほります。



クマゲラ  
日本にいるキツツキの仲間でもっとも大きく、黒色の体と頭の赤色がポイントです。



クイナ  
水辺や田んぼ周辺のしげみにすんでいますが見ることはとてもむずかしいです。



カワウ  
河川や港などの水辺で見ることができます。魚をたべます。



カンムリカイツブリ  
池や湖、ゆっくりとした流れの川で一年中見ることができます。かざり羽がとてもきれいです。



スズガモ (♂)  
冬の海でみかけることができるカモの仲間です。オスは黒い頭に緑の光沢があります。



スズガモ (♀)  
オスとは違い、全体的に茶色っぽい色をしています。



マガン  
冬に日本にやってくる水鳥。日中は田んぼで落ちもみを食べ、夜は広い湖で休みます。



オオハクチョウ  
冬に日本にやってくる大形の水鳥。マコモなどの水草やイネの根を食べます。



コバクチョウ  
もともとは日本にいなかったハクチョウの仲間。くちばしの上の方に黒いコブがあります。



ダイサギ  
田んぼや川などの周辺で見ることができます。魚などを食べます。



フクロウ  
木にできた穴を巣にします。岩木川ではリンゴ園やヤナギ林でよく見られます。



オオタカ  
カラスと同じぐらいの大きさのタカの仲間。小～中形の小鳥や小形のほ乳類を食べます。



チュウヒ  
ヨシ原の地面に巣をつくるタカの仲間です。飛ぶときにつばさがV字になります。



オジロワシ  
岩木川の周辺や十三湖で一年中見られるワシの仲間です。魚や鳥などをつかまえます。



クマタカ  
一年をとおして森林にすむ大きなタカ。小～中形のほ乳類やへびなどを食べます。



マメコバチの巣箱  
ヨシの切たばを入れたマメコバチの巣箱。リンゴ園で見ることができます。



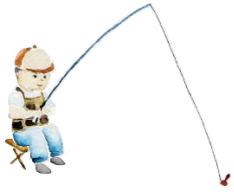
ヨシの切たば  
冬にヨシのかり取りを行い、たばにしたもの。マメコバチの巣などに使います。



リンゴ  
岩木川とその周辺の特産品。岩木川のそばにもリンゴ園が広がっています。



リンゴの花  
リンゴは4～5月ごろに花がさきます。マメコバチが花粉を運び、リンゴの実ができます。



釣り

岩木川や港では、スズキやヒラメなどの釣りを楽しむ人々を見かけます。



アユ釣り

食べるとおいしいアユ。岩木川でも7月からアユ釣りができます。



シジミ漁

青森では十三湖がシジミの産地として有名です。“じょれん”とよばれる道具でシジミをすくいます。



ヨシのかり取り

冬の時期にヨシのかり取りを行います。マメコバチの巣やかやぶき屋根などに使います。



ヨシの野焼き

ヨシ原に火をつけて一面を焼く野焼きは、その後でヨシ原を元気にする効果があります。



米づくり

岩木川が流れる津軽平野やその周辺では、米づくりもさかに行われています。



林業（伐採）

津軽山地の林業では青森ヒバ（ヒノキアスナロ）が特産品で、まな板などに加工します。



林業（木材加工）

伐採した木々は食器などにも加工され、津軽地方の特産品にもなっています。



登山

津軽富士「岩木山」や世界遺産「白神山地」には、多くの登山客もおとずれます。



こどもたち

岩木川・津軽のこどもたちはみんな元気です。